

2018年「建国記念の日」不承認 県民のつどい

講演と討論 「明治150年」の真実

安倍政権が「明治」の歴史を「栄光の歴史」として「つなぐ、つたえる」といっています。それは日本を「明治」に回帰させ、「安倍9条改憲」に誘い込むためです。こんな危険なことはありません。「明治150年」の真実を知り、日本国憲法を守り、生かす日本をつくっていきましょう。憲法を守る市民と野党の共闘をひろげましょう。

日時 2018年2月11日（土）午後2時開会
会場 大津市 滋賀弁護士会館 4階 大会議室
講演 「明治」はどういう時代だったのか

—— 絶対主義的天皇制・アジア侵略と民衆弾圧

講師 山田 稔 さん

革新の会しが代表世話人
滋賀県民主教育研究所副理事長

討論 自由民権運動と弾圧体系 玉木 昌美 (弁護士・自由法曹団滋賀支部)
明治期の教育と教育勅語 田中 哲 (滋賀県平和委員会)
明治期の戦争と反戦・非戦運動 西田 清 (治安維持法国賠同盟滋賀県本部)

質疑応答。参加者によるトーク。まとめ

入場無料



2018年「建国記念の日」不承認 県民のつどい実行委員会

(滋賀県労連／自由法曹団滋賀支部／滋賀県平和委員会／治安維持法国賠同盟
滋賀県本部／革新の会しが[平和・民主・革新の日本をめざす滋賀の会])